



はなもみじ

春秋どしにむうなり

平成 23 年 5 月 10 日
千曲市立屋代小学校

7

みんなの手でつくり上げる児童会 ~ 5月2日(月)児童総会 ~



な なかよく元気 か かがやく学校(清掃) ま 毎日あいさつ

【**学校長の話**】6年生にとって初めての総会でしたが、準備・運営、ともに素晴らしいものでした。活動内容では、新しい企画や各クラスの意見を取り入れたものが位置づいていて、1年間がんばっていこうという意欲が感じられました。出された意見の中に、「この活動はいい活動なので、がんばって続けていってほしい」といった応援の意見があり、これもうれしく思いました。活動を続けていくのは、委員だけでなく、みなさん自身です。一生懸命みんなで作って上げていくのが児童会ですね。児童会目標「な・か・ま」が、是非、実現するように、みんなで力を合わせてがんばっていきましょう。

児童総会が行われました。児童会は、自分たちの学校生活が「楽しく」「よりよいもの」となるように、自分たちの力で活動を行っていきます。したがって、全校児童の願いを考えたり、学校生活の諸問題に目を向けたりすることが必要になります。そうした中で、児童会目標が生まれたことと思います。

この総会では、次のようなうれしい姿がありました。

議案書の文字がしっかりと書かれていました。

はきはきとした委員長の発表でした。

6年生を中心に建設的な意見が出されました。

だれもが真剣に総会に参加できました。

今後の自発的、自治的な活動を期待しています。

がんばるぞ~!
オ~~!!



9日(月)陸上選手団結団式が行われました!

29日(日)の第15回更埴小学校陸上競技大会に向けて、毎朝7:45~8:10練習が始まります。3年生以上の希望者40名が参加します。屋代小の代表として、自分の全力を出し切った記録が出せるように、がんばってください!

一日の重み
を知り、今日
に感謝する

東日本大震災により、私たちの価値観はずいぶん変わったように思います。明日が来るのは当たり前で、今日もまた同じ一日が始まることに何も感じていなかったものが、一日の重みを感じるようになりました。

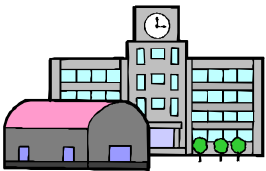
被災地で一日一日を積み重ね、奮闘されている方々の報道から、自分の生き方を考えさせられます。「今日一日をありがとうございます」と朝思う。その一日は、決して楽しいことばかりではないけれど、また、振り返ってみると苦しいことの方が多かったかもしれないけれど、「今日一日をありがとうございました」と夜思う。そんな気持ちにさせられるこのごろです。

今日に満足
明日に期待

障害のある子どもさんが通う養護学校(特別支援学校)で「今日に満足し、明日を楽しみに待つ生活をつくり出す」ということを教えられました。



例えば、知的障害がある場合等は、先の見通しがもちにくいものです。将来のためだからと、今いろいろなことをやらせようとしても、なぜそれをするのかが理解できず、意欲的に取り組むことができません。だからこそ、今、満足できる学習(生活)を考えます。そうしないと、次の一步は踏み出すことはできないからです。



大きな病気等がある場合は、「限りある命」「生かされている命」を一層意識します。だからこそ、今日があることに感謝し、「今」を大切にします。

子どもが成長していくためには、今日一日の大切さを改めて考えていく必要があると思います。家庭では、「おはよう」のあいさつを交わし、朝ご飯を落ち着いた気持ちでとり、今日の学校の用意を確認して、登校させていただきたいと思います。また、今日あったことを丁寧に聴いてあげてください。

また、子どもたちが満足感を感じるためには、「できる力をつけて、できるようにするのではない。できる状況を作って、できるようにするのである」とも教わりました。この子ができ

できる状況
を作り出す

るようになるには、できないことを責めるのではなく、無理なくできるような準備をすすめればよいということです。このことも、障害のあるなしにかかわらず、いつも胸に置いておきたい教育の大原則です。家庭でも、子どもと一緒にゆっくり取り組むことで、一人でできることを増やしていきましょう。